

山口県立総合医療センターの機能強化について

令和3年7月 医務保険課

1 県議会知事答弁

(1) 2月県議会

県立総合医療センターは、県内唯一の第一種感染症指定医療機関であることから、県内医療の中核的な役割を一層担えるよう、建替えも見据えた将来的展望も含め、病院の機能強化等について、具体的な検討に着手してまいりたいと考えています。

(2) 6月県議会

今年度、県立総合医療センターに、有識者を加えた検討組織を設置して、
・ ・ ・ ・ 県議会や地域の御意見もお聴きしながらスピード感をもって検討を進め、県立総合医療センターが将来にわたり、本県医療の中核的な役割を一層担えるよう、建替えを視野に入れ、機能強化の早期実現に全力で取り組んでまいります。

2 県への要望（防府市、山口県市長会長、山口県町村会長）

県立総合医療センターが、県域全体の基幹病院として県内医療の中核的な役割を一層担うとともに、本県医療の質の向上を支援する役割を早期に果たせるよう、幅広い観点から病院機能の強化に向けた検討をスピード感をもって行っていただきたい。

3 令和3年度の予定

(1) 県立総合医療センターに調査検討会を設置

- ・ 県立総合医療センター、県、外部有識者（山口大学、県医師会）

(2) 県立総合医療センターの機能強化について検討

- ・ 感染症医療
- ・ 5事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）

※ 新興感染症を医療計画に位置付け（医療法改正：R6. 4. 1施行）
→ 「5事業」に新興感染症を追加して「6事業」に